学校番号	１００１

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	中国語Ⅰ	2	第２学年 第３学年	改訂新版　高校中国語 （白帝社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中国語の発音を身につけ、身近な話題について、中国語を聞いたり読んだりしたことを理解し、自分や家族のこと、学校生活などについて伝える基礎的な能力を身に付けることを目標にします。実際に使用できる場面を想定し、対話作文や発表をします。また、毎回の授業で中国文化・習慣・現代中国事情などについて触れ、中国文化に対する理解を深めます。積極的にコミュニケーションを図ろうとすること、誰とでも協働できることも目標にします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	あいさつや数字、身近な話題についての文をゆっくり発音されれば、聞き取ることができる。	簡体字で書かれた文を語順や意味の違う漢字に注意しながら読むことができる。	名前、誕生日、身分(高校生)、学校名、どこの国の人であるか、兄弟姉妹、家族構成、干支、年齢、住んでいる市・区について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や家族のことを紹介することができる。	学習した文法事項などの知識を活用して、簡体字を用いて、場面、状況に応じた正しい文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	発音の基礎／ 自分を語る 第１課 “你好！” 第２課 “请进！” 第３課 “你叫什么名字?” 第４課 “今天几月几号？”	聞くこと	a: 声調を聞き分けられている。簡単なあいさつや数字を聞いて理解することができる。 b: あいさつ、「どうぞ～してください」など、聞き取って適切に応答することができる。 c: 積極的に聞き取ろうとしている。	小テスト 定期考査
		読むこと	a: 簡体字を見て、意味を理解することができる。 b: 自分の名前尋ねたり言ったりする表現や日付・曜日を見て、理解することができる。 c: 簡体字を積極的に覚えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 自分の名前の中国語の発音をすることができる。１～９９までの数字を正しい声調で言うことができる。 b: 名前や誕生日を尋ねられて、それに答えることができる。 c: 相手の名前を尋ね、自分の名前を言うことができる。	インタビュー テスト
		書くこと	a: ピンインの声調符号を正しい位置に書き、どの声調がどの形か書くことができる。自分の名前を正しい字体で書くことができる。“姓”と“叫”の動詞の使い分けができる。 b: 「ありがとう」「どういたしまして」「私の名前は～です。」など、あいさつや自分の姓名を書くことができる。 c: 正しい字体で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	自分を語る 第４課 “今天几月几号？” 第６課 “那是什么花儿? 第７課 “你是高中生吗？”	聞くこと	a: 中学生、高校生、「これ」「あれ」「どれ」「何月何日」などを聞き取ることができる。 b: 中学生、高校生、高校名を尋ねる表現などを聞き取ることができる。 c: 自分についての質問を積極的に聞き取ろうとしている。	小テスト 定期考査
		読むこと	a: 「これ」「あれ」「どれ」「何人」「中学生」「高校生」など、読んで意味を理解することができる。 b: 一昨日、昨日、今日、明日、明後日、「中学生」「高校生」など、日付や自分の身分について書かれたものを読んで理解することができる。 c: 文字が読めるように積極的に覚えようとしている。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 自分が高校生であること、自分の年齢、干支、を言うことができる。 b: 自分が高校生か、年齢、干支を尋ねられるのを聞き取って、答えることができる。 c: インタビューテストに向けて、ペアで積極的に練習している。自分からすすんで発表したり、中国語で先生に話しかけたりしようとしている。	インタビュー テスト 奨励カードの配付
		書くこと	a: “这”と“那”の使い分けができる。 b: 簡体字に親しみ、正しい文字で書くことができる。 c: 日付や自分の身分などを正しい字体で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
後期	自分と家族を語る 第８課 “这是你的书包吗？” 第９課 “你有兄弟姐妹吗？” 第 13 課 “你家有几口人？”	聞くこと	a:「これ」「あれ」「だれ」「何人」などを聞き取ることができる。 b:兄弟姉妹、人数を尋ねる表現などを聞き取ることができる。 c: 自分や家族についての質問を積極的に聞き取ろうとしている。	小テスト 定期考査
		読むこと	a: 「これ」「あれ」「何人」など、読んで意味を理解することができる。 b: 「兄」「姉」など、兄弟姉妹について書かれたものを読んで理解することができる。 c: 文字が読めるように積極的に覚えようとしている。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 兄弟姉妹、何人家族かを言うことができる。 b: 兄弟姉妹、何人家族かを尋ねられるのを聞き取って、答えることができる。 c: インタビューテストに向けて、ペアで積極的に練習している。自分からすすんで発表したり、中国語で先生に話しかけたりしようとしている。	インタビュー テスト 奨励カードの配付
		書くこと	a: 兄弟姉妹について書くことができる。 b: 簡体字に親しみ、正しい文字で書くことができる。 c: 兄弟姉妹についてペアワークで対話作文を協力して書いている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			

	学校生活を語る 第 10 課 “你有今天的电影票吗？” 第 11 課 “王老师在哪儿呢？“ 第 12 課 “有没有熊猫？”	聞くこと	a: 方角、場所を表す言葉を聞いて理解することができる。 b: 何がどこにあるか/いるか、どこに何があるか/いるかを聞いて理解することができる。 c: 何がどこにあるか/いるか、どこに何があるか/いるかなど、積極的に聞こうとしている。	小テスト
		読むこと	a: 方角、場所を表す言葉を読んで理解することができる。 b: どちらの方向/場所に何があるか、どこにあるかを読み取ることができる。 c: どちらの方向/場所に何があるか、どこにあるかを読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 時刻を正しい表現で言うことができる。 b: 自分の家がどこの市（区）にあるかを言うことができる。 c: インタビューテストに向けて、ペアで積極的に練習している。自分からすすんで発表したり、中国語で先生に話しかけたりしようとしている。	インタビューテスト 奨励カードの配付
		書くこと	a: 量詞を使って書くことができる。“二”と“两”を使い分けることができる。前後左右、上下中、東西南北など、方向を表す語を簡体字で正しく書くことができる。 b: 何があるか、どこにあるかを書くことができる。 c: 積極的に量詞を使って、書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度